

2013年度 西日本林業経済研究会@滋賀 (7/5-7) ご案内 (Ver. 1)

1. テーマ

どうなる？どうする？ 非・林業県での木材流通～木地師から「びわ湖の森を元気にするプロジェクト」まで～

2. 趣旨

新生産システム等のグローバル化を見据えた木材流通再編の動きが激しい。木材生産が従来は旺盛でなかった地域において、どのように対応をしていくべきか。滋賀県を事例として考えたい。滋賀県の森林・林業に関わる人々へのヒントを是非いただきたい。

3. 見学会の内容

①滋賀県森林組合連合会による木材流通再編の試み（木材流通センター）

②東近江市永源寺地区の木地師発祥の里

③kikito（湖東地域材循環システム協議会）の現場

<http://www.kikito.jp/>

先払い金による原木調達QRコードによるトレーサビリティ  
企業の森の推進（間伐材紙によるCSR報告書など）  
薪利用による雑木林の活用と若者の雇用促進

4. 検討会の内容

【司会】森林総合研究所関西支所・山本伸幸氏

①kikito 湖東地域材流通協議会（森林管理・木材流通促進ネットワーク）

→ 湖東という小地域の中での試み

②高橋ゼミ院生

→ 滋賀県の交錯した木材流通

③スペースビジョン

幡建樹氏（スペースビジョン研究所、新生産システム・コンサルタント経験者）

→ 近畿の木材流通全体のなかで滋賀県の新たな位置づけを提案する

【討論】

報告者および研究会参加者のみなさまから、滋賀県の関係者へのヒントをいただくことを期待しております。

## 5. 日程

7/5 (金)

午後 14:00 東近江市 県森連木材流通センター (名神高速・八日市 IC 近く) で集合  
(公共交通機関の場合、13:00 に JR 近江八幡駅東口ロータリーに集合)

- ・ 県森連の木材流通センター (東近江市) を見学

<http://www.shigamori.or.jp/mokuzaisenta-.html>

休暇村近江八幡にて宿泊

<http://www.qkamura.or.jp/ohmi/>

7/6 (土)

午前

- ・ 東近江市永源寺 木地師発祥の地の見学 (木地師資料館 (手挽ろくろ、木地師加入願、氏子駈帳))

午後

- ・ 永源寺町森林組合 (先払い金による原木調達・QRコードによるトレーサビリティ)
- ・ 愛郷の森 (企業とのパートナー協定「平和の森」間伐材紙によるCSR報告書の推進)
- ・ 薪遊館 (雑木林の活用と若者の雇用促進)

休暇村近江八幡にて宿泊

<http://www.qkamura.or.jp/ohmi/>

7/7 (日)

午前

- ・ 休暇村近江八幡にて検討会
- 3 件のプレゼンテーション (kikito、滋賀県立大高橋ゼミ、幡氏) と討論

昼に解散

## 6. 参加費【予定】・お申し込み方法

社会人 32,000 円 学生 22,000 円

(全日程 2 泊 3 日分の食事 (昼食除く)・懇親会費 木地師資料館入館料 込み)

添付のエクセルファイルにご記入の上お申し込みください。

## 7. お問い合わせ先

滋賀県立大学 環境科学部 高橋卓也

電話・ファクス: 0749-28-8329

電子メール: [taka.takuya@gmail.com](mailto:taka.takuya@gmail.com)